

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
疾病と傷害5							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・夜間部	2年	3期	河内 和宏		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	疾病と傷害			座学	1	10	
科目概要							
外傷患者の診断方法を学ぶ。出血や救急時に行動が起こせるようになる。							
目標							
一般目標(GIO) <small>本講義を学習することで達成されるべき目標</small>	将来の外傷患者さんの対応に役立てる知識を身に着ける。						
	到達目標(SBO) <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	外科学の基礎を学び将来の診療に役立てるように 1. 外傷管理や皮膚感染症の診断について、複数の選択肢の中から正しい答えを選ぶことができる。 2. 外傷疾患の診断や処置について、複数の選択肢の中から正しい答えを選ぶことができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
一般臨床医学							
教科書・参考書							
外科学概論 改定第4版 南江堂							
受講上の注意							
人命にかかわる疾患を学ぶことになります。しっかり習得しましょう。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	損傷(体表損傷のカルテ記載ができる、主要な致命傷を理解できる)			1~22	教科書、ノート、プリント		
第2回	損傷(熱傷の病態治療を理解する。感染や炎症の治癒理論を理解する)			1~22	教科書、ノート、プリント		
第3回	腫瘍(良性と悪性、肉腫と癌の鑑別ができる)			33~49	教科書、ノート、プリント		
第4回	腫瘍(手術、化学療法、放射線療法、分子標的療法の最新知識を得る)			33~49	教科書、ノート、プリント		
第5回	ショックと心肺蘇生法(柔整師として治療まで応用が利くようになる)			51~71	教科書、ノート、プリント		
第6回	輸血と輸液(侵襲における生理学を理解する)			51~71	教科書、ノート、プリント		
第7回	輸血(血液疾患の基礎を理解する、輸血の実際を知る)			51~71	教科書、ノート、プリント		
第8回	輸液(病態生理に応じた輸液療法を理解する)			51~71	教科書、ノート、プリント		
第9回	滅菌と消毒 外科学概論総論のまとめ			~71	教科書、ノート、プリント		
第10回	試験						
実務経験と本講義との関連について							
整形外科と外科と麻酔の修練を3年、14年間臓器血管外科医として実践、その後循環器の開業医として地域医療を10年以上行っている。また血管外科の手術診療を近隣病院で継続している。産業医活動にて検診や予防医療にも従事している。米国や日本の医師国家試験なども継続的に勉強している。以上の経験知識をもとに外科学の講義を担当させていただきます。							
メールアドレス							
kouchi-t@nihonisen.ac.jp							